

# 陽明 堅守でV



## 1年GK光る

九州選抜大会Vの陽明は、キーパーを含めた堅守が光った。前半は浦添の主力・當間光のポストプレーを封じ、9失点にとどめた。決定的な危機でも、長身の1年生GK外間勝で締めくくり、又吉登花主将が好セーブを連続し、持ち味の速攻につなげていった。それでも最大10点リードが、最後は5点差。「全国では負ける原因になる」と反省した。最多7得点の座禰麻理奈が違うから使い分けられる」と安心して見守った。抜に向け「沖繩よのめ厳しい戦いになる」と気を引き締め境をつくってくれた」と喜ぶた。(當山学)

陽明―浦添 陽明のゴールキーパー・外間勝が好セーブを連続。浦添の反撃をしのいだ―八重瀬町・東風平体育館(中島一人撮影)

### KBBC杯 高校ハンド

ハンドボールの第2回K

BC学園杯争奪第36回県高校春季選手権大会(主催・県ハンドボール協会、共催・KBBC学園、沖縄タイムス社)最終日は11日、八重瀬町の東風平運動公園体育館で行われ、男子は興南、女子は陽明が優勝した。

3位は男女ともに那覇西だった。

【男子】  
▽3位決定戦  
那覇西 24 11  
13 7 9 16  
真 商

【女子】  
▽3位決定戦  
興南 32 18  
14 7 9 16  
真 商

男子興南はコザとの決勝で福田浩大のポストプレーで主導権を握り、32-16の大差得点差で退けた。女子陽明は序盤、堅守で浦添の得点を抑えながら速攻で加點。終盤に追い上げられたが、31-26で逃げ切った。

【女子】  
▽3位決定戦  
那覇西 27 13  
14 11 10 21  
真 商

▽決勝  
陽明 31 16  
15 17 9 26  
真 添

▽決勝  
興南 32 18  
14 7 9 16  
真 商

# 興南 攻め圧倒

## 全国へポスト手応え

興南が32-16のダブルスコアでコザを圧倒した。攻撃では「今まで収穫もあった。攻撃では「今までこの日はつなげた。」

前半だけで7得点した福田は、「全国ではフローターだけだときつい。サイドやポストが取らないと勝てない」と、2週間後の全国選抜でも武器の一つとするつもりだ。

守りでは、2月の九州選抜大会後に取り組んだ1-2-3のシステムが序盤は機能。開始から16分間、コザをわずかに2点に抑えた。

それでも、黒島監督は「残り時間はバテて、リズムがおかしくなった」と、コザに速攻を許す展開に「フイティ・フイティですね」と、全国選抜までの修正を誓う。具志堅陽向主将は、「慌ててしまつて攻撃がかみ合わなかった」と、相手が退場で5人になった場面での詰めめを甘さを課題に挙げた。



興南―コザ 興南は後半4分、福田浩大がルーブシュートを決め、20対11とリードを広げる